

平成29年7月26日

広報広聴委員会

阿久根市議会

- 1 会 議 名 広報広聴委員会
- 2 日 時 平成29年7月26日(水) 9時47分開会
12時35分散会
- 3 場 所 第2委員会室
- 4 出席委員 白石純一委員長、渡辺久治副委員長、西田数市委員、
竹原信一委員、濱崎國治委員
- 5 欠席委員 仮屋園一徳委員
- 6 事務局職員 議事係 大漣 昭裕
- 7 会議に付した事件
- ・議会だより194号(8月15日発刊)について
 - ・議員と語る会について
 - ・その他
- 8 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

白石純一委員長

ただいまから、広報広聴委員会を開会いたします。
本日の委員会は、お手元に配布しましたレジュメに沿って進めたいと思います。
議会広報誌の編集に関する委員会記録については決定事項のみの要点記録としたいと思っておりますので御了承ください。

◎議会だより194号(8月15日発刊)について

全体的な確認を行い、文言の加除修正や写真の差し替えを検討した。

以下、主なものについて記載する。

- ・表紙写真は鶴翔高校生による牛の飼育の様子を掲載。コメントは7月30日の県共進会後に挿入する。
- ・一般質問部分の議員写真を全て正面のものから右斜め前からのものに差し替える。
- ・竹原信一議員の一般質問部分の挿入画像については再度提出を求め検討する。
- ・次号の表紙写真の募集について、今回一般公募する記事を最終ページに設ける。

◎議員と語る会について

白石純一委員長

次に議員と語る会についてです。

昨年度の資料をお手元に配付してありますが、開催方針については、昨年度同様に地区別、また日曜開催を行うかどうかも含めて委員の意見を伺いたいと思います。

まず、日曜開催についてはどうですか。特に不都合だという意見はなかったかと思いますが。

(発言する者あり)

ちょっと休憩に入ります。

(休憩 11:55～12:11)

白石純一委員長

休憩前に戻します。

昨年度同様の地区別、または日曜開催も含めて同様でいいか御意見があればお願いします。

竹原信一委員

数的には結構あれでハードだったでしょ。これ以上ふやすのは議員のほうも厳しくないのでかなと。同じくらいか、かといって減らすのもなんだし、数的にはあれくらいなのかなと。

白石純一委員長

現在、9小学校区に分かれて、阿久根小校区が3カ所、脇本小校区が2カ所、あとは各小学校区1カ所ずつの12カ所です。

渡辺久治委員

数も場所もあれが、あの方針でいったほうがやりやすいと思います。

濱崎國治委員

最初は何十カ所って行きよったんですが、1班で10カ所くらい行って、一つの班で

ですね、しよったんですけど。それが何回も重なっていくうちにそうたくさん、去年も12会場でいいんじゃないかなと。ほとんど関心のある方はとか、何か意見を言いたいという方はちょっと離れとつても場所には行かれると思うんですよね。そういう意味では大体12カ所もあれば。他の市の状況を見てみますと、校区で一つとかですね、全体でこうこうとかいうところもあるようです。そういうところは参加者も少ないようですけども、阿久根の場合、12カ所でもかなり来ていますので、それからすれば12カ所くらいで当分やっていったほうがいいのかないかなという気がしますね。

西田数市委員

私も皆さんと同様、12カ所でいいと思います。

白石純一委員長

それでは、皆さん、御意見、12カ所、昨年同様でいいという意見が皆さんでしたので、今年度は昨年と同様の地区12カ所で行うということで御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、そのように決しました。

日曜日開催についての御意見はいかがでしょう。

ちなみに昨年は4地区のうち、各班4地区のうち1カ所が日曜開催でした。

ですから、今12カ所のうち4カ所しかやっていないわけですから、あと2回、あと3回やらないと、

(発言する者あり)

3カ所ですね、12カ所のうち3カ所が日曜開催、昨年でしたので、一回りするまで日曜開催を続けたほうがいいのかという考えもあるかとは思いますが。

濱崎國治委員

日曜開催については、ほかの議員の意見も聞いたらどうかな。

白石純一委員長

では、次の協議会でちょっと聞いてみましょうか。

〔濱崎國治委員「そのほうがいいのかと思います。」と発言〕

では、他の議員の方にも伺ってみたいと思います。

次に団体等との語る会について、意見がありますでしょうか。

去年は体育協会と文化協会の2団体でした。

(発言する者あり)

濱崎國治委員

今回、何かの方針でこうこうとやって、募集してますけれどもということやって、なかったらという意見もあるんですよね。こちらからあえていっても、例えば体育協会だったですかね、すごく呼びかけをして、議員の数のほうが多いのかなというくらいだったんですよね。

白石純一委員長

では、団体等については極力募集をかけると。そこでなければ無理に開催する必要もないということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に開催時期についてですが、年間の予定では本年の10月23日の月曜日から31日、火曜日までの間と予定しておりますが、この期間については御意見あれば伺います。

渡辺久治委員

例年に合わせて、私自身もそれでスケジュールを組んでいるし、ほかの皆さん方も、そういう方も多いと思いますので、そういう方針でやっていただきたいと私は思います。

白石純一委員長

ほかにございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、開催時期については10月23日、月曜日から31日、火曜日までの間ということで御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めそのように決しました。

次に班編成の仕方ですが、班編成の仕方について、これまでの3班に分かれる、5名ずつですね、対しての意見はございますでしょうか。

(発言する者あり)

去年までは、産業厚生、総務文教からそれぞれ大体2、3に分かれるようにして組んでいると思います。

(発言する者あり)

濱崎國治委員

全市的な考えでしていいと思います。そうでないとなかなか編成というのは難しいですよ。

竹原信一委員

自分のところに入ったほうがいいのか悪いかという話ですよ。皆さんどう、感じ的には。たまたま入れられる可能性があるわけじゃん。そしたら自分のところに行きたいか行きたくないかという話。行くべきかすべきじゃないかという話ですよ。それは皆さん、どんな感じで思ってるの。

濱崎國治委員

私はどちらでもいい感じですよ。

渡辺久治委員

私もあんまし、どちらも利点もあるし不利益もあるし、どちらでもいいと思います。

西田数市委員

私もどちらでもいいですよ。

濱崎國治委員

地域をですね、今度はすれば非常に班編成がしにくいと思いますよ。今でも期数を配慮したり、あるいは委員会を配慮したりすれば、それはだと思えます。

白石純一委員長

それでは班編成の仕方については、これまで同様に期数と委員会編成を考慮して事務局のほうで一任するという御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

次に内容についてですが、アンケートは事前に行くか当日行くかの意見を伺います。

(発言する者あり)

これについては、曾於市のほうにも聞いてみて、まだ時間もありますので、

(発言する者あり)

回収方法を含め、他の自治体に、実践しているところに聞いてみたいと思います。

次に報告、意見交換のテーマですが、報告についてこういうことを報告すべきじゃないか、意見交換についてはこういうことだという御意見はありますか。

濱崎國治委員

これもですね、開催時期の日曜開催とかそういうのも含めてですね、各議員にちょっと打診して、その中から委員会としてテーマを設けるなりということはどうでしょうかね。

白石純一委員長

ほかに意見ございますか。

竹原信一委員

さっき私が言ったんですけれども、やっぱり事前に班ごとにある程度の議論をしっかりとしてからそれぞれの、その議論に市民の皆さんも参加される、そういう体制をつくる必要があると思いますよ。ですから全部ここで決めてしまうということも、もう一つくらいは班でテーマを言ってね、してもいいんじゃないかなと。

濱崎國治委員

テーマはやっぱり統一したテーマのほうがいいと思いますよ。

竹原信一委員

統一したテーマのほかにはですよ、その班で事前に話し合いをしてこんな話をしようねみたいな、あってもいいんじゃないかな。そうしないと突然の話になっちゃう。議員がばらばら状態で地域住民と対峙するというのはね、あんまりよろしくないんじゃないかな。

濱崎國治委員

対峙したくないんですけれども、意見が違うんですよね、議員、個々が。例えば竹原委員とほかの委員とぶつかるところがあるわけですから。

竹原信一委員

議論するのが議会ですから、ぶつかるから、賛成してから、議会はこういう賛成できました。それを市民に出しますじゃなくて、それぞれの意見があって住民も同じような、一人の住民として話に参加する。それこそが本来の住民参加の議論の場なんですよ。そういう機会として、ああ行ってよかったなというふうに思えると思うんですよ。

濱崎國治委員

前の時もですね、非常に紛糾したときがあって、それについてはもうこんなのは聞きたくないということでかなりの方が帰られたときがあったんですよ。だから議員同士がですね、やり取りしてこうこうというのはあまり住民の方に見せたくはないと思いますね。5人がですよ、自分たち同士でですね、議論したって、住民と議論するのはいいですよ。

渡辺久治委員

帰られたのはちょっと、住民の方から（聴取不能）意見があって、あまりにもというのがあったのが、と思うんですよ。理解してます。やっぱり議員同士で言い合いをして嫌気をさしたというのは、今までそういうのはどうかなと。

濱崎國治委員

議員同士で言い合いをしたって駄目ですよ、その会場で、と私は思います。

竹原信一委員

大体、日本人は議論というものが感情的になりがちだという結果もあるかと思うんですけども、しかし、やっぱり議会も、議員もトレーニングする必要があると思いますよ。反論は相手をおとしめるのもそんなんでもなくて、議論自体がしっかり立っていくことが将来のためにもなるわけですから、そういう機会にもなり得るんで、最初から議論はあったら感情的になるからしないほうがいいって言うんじゃないと思いますよ。

白石純一委員

報告、意見交換のテーマについてはさまざまな意見がまだある、皆さんから出ますので、次回の委員会でもまた決定したいと思います。

その他について、委員から何かありませんか。

竹原信一委員

アンケートの、すみませんが、広報の中にもアンケートをとれるようなあれがあるのかな。QRコードみたいな、あるの。御意見をお寄せくださいというQRコードとかついているの。つけてない。そういうのをつけようよ。こういうアンケートも含めてさ。QRコードをピッととったらそこにメールを送れるようにしてくれたら、できるでしょ。議会のメールアドレスがQRコードでとれるようにするのは。

白石純一委員

今、それに限らず、議会への御意見のメールというのは特に、それ専用のものはないので、そういったものは今後検討はできると思います。

(発言する者あり)

他市でどういうことを、他市議会でどういうことをやっているか、ちょっと調べてみたいと思います。

(発言する者あり)

他市議会の例もちょっと調べてみたいと思います。

ほかに御意見、その他ございますか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

なければ以上で広報広聴委員会を閉会いたします。

次回は8月4日に全員協議会がございますので、その後に開催したいと思いますが、御異議ございませんでしょうか。

〔「議題は何ですか」と発言する者あり〕

今回の、協議会で皆さんの、議員の方からも意見を聞いて、

〔「研修の説明会もあるもんだから」と発言する者あり〕

(発言する者あり)

それでは次回の委員会は8月4日に、

〔「できるんですか、4日に。」と呼ぶ者あり〕

(発言する者あり)

ちょっと休憩に入ります。

(休憩 12:28～12:34)

白石純一委員長

休憩前に戻ります。

次回は8月4日の1時半の開催で御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そのように決しました。

以上で委員会を閉会いたします。

(散会 12時35分)

広報広聴委員会委員長 白石 純一